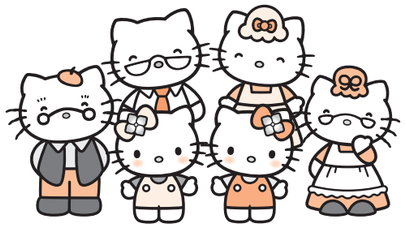
市内のいろいろな出来事を紹介します

ちいきの話題



建設促進 全区間早期開通を目指し
北秋田市日沿道建設促進期成同盟会総会

北秋田市日沿道建設促進期成同盟会の令和２年度総会が、８月21日に、市民ふれあいプラザで開催されました。

初めに、同会の会長である津谷市長が「日沿道が開通することで、本市が大館能代空港を基軸とした首都圏と県北地域の物流拠点として大きな役割を担うことが可能となり、地域経済の活性化が見込まれる。全区間の早期開通を目指し、関係機関への要望などに全力で取り組んでいく」などとあいさつしました。

総会では、関係機関への要望活動を含む事業報告および決算、令和２年度の事業計画案などが提案され、承認されました。

陸上教室 元五輪選手から実技指導
「三井住友海上女子陸上競技部」陸上教室

三井住友海上女子陸上競技部による陸上教室が、８月29日に鷹巣陸上競技場で行われ、参加者約60人がトップランナーによる実技指導を通して競技力の向上を図りました。

この陸上教室は、参加者の競技力向上並びに、指導者の指導方法の改善に資することを目的に市教育委員会が主催し、今年で２回目の開催となります。

陸上教室では、小学生グループと高校生グループに分かれ、元五輪選手の渋井陽子コーチや土佐礼子アドバイザー、同陸上競技部の選手やスタッフから、身体の動かし方や、早く走るためのコツを教わりました。

消費拡大 おいしく食べて消費拡大
地元特産比内地鶏を給食で食べよう

北秋田市内の全小中学校へ８月25日に、新型コロナウイルス感染症の影響により消費が落ち込んでいる比内地鶏の消費拡大を図るため、市内給食センターが県の事業の一環として比内地鶏を使った給食を提供しました。

合川中学校（嘉藤貴子校長）では「比内地鶏入り北秋田市まるごとカレー」が振る舞われ、生徒たちは普段と違う給食を味わいました。食後の食育講話では、栄養士から鶏肉や野菜の栄養についての解説や、バランスの良い食事の大切さが説明されたほか、生産者の佐藤一成さんから比内地鶏の特徴や育て方についてお話しがありました。

魅力発信 星空の美しさを世界へ発信
「マタギの星空山 北秋田の森吉山」委嘱式

北秋田森吉山ウェルカムステーションで８月30日に、やってみよう！北秋田「マタギの星空山　北秋田の森吉山」プレミアムアンバサダー委嘱式、星空の宿認証式が行われました。

この事業はやってみよう！北秋田 北秋田地域素材活用推進協議会（小塚雅生会長）の2020年度事業として星空の動画制作や星空観賞ツアーなどを実施し、森吉山を秋田の星空の聖地にとの思いで企画されたものです。

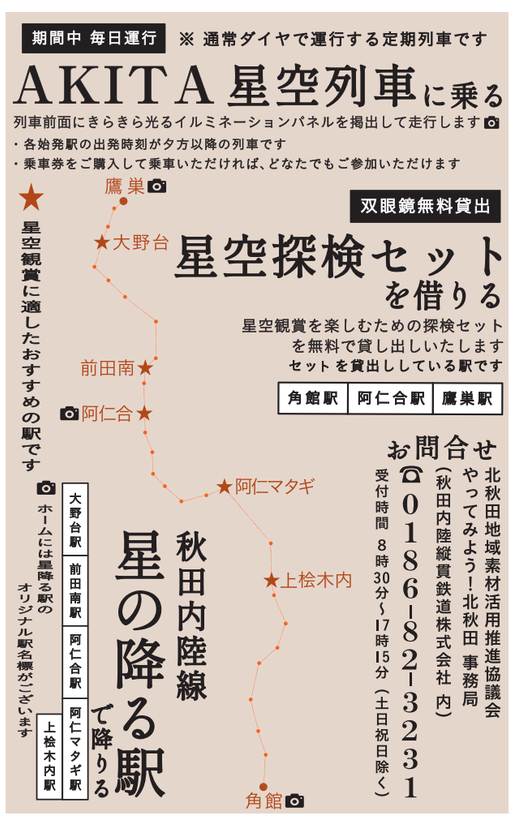
アンバサダーとして相場詩織さんに委嘱状の交付を行ったほか、協会の認定基準をクリアした３つの宿泊施設へ「星空の宿認定書」を交付しました。

英語教育 絵本で楽しく英語に触れる
英語をきいて英語でうたってABC

北秋田市にある英語教室「En-Link（エンリンク）」（三浦美由紀代表）によるボランティア事業「英語をきいて英語でうたってABC」が、８月30日に子育てサポートハウスわんぱあくで行われました。

この事業は、乳幼児や小さなお子さんにネイティブスピーカーによる英語の読み聞かせを通して、小さな頃から英語に触れてほしいと行われています。

この日は、子どもたちやその親御さん20人ほどが集まりました。子どもたちは絵本の英語での読み聞かせを興味深く聞き、音楽に合わせて楽しく体を動かしていました。



地域行事 地域を笑顔で盛り上げる
令和２年度 第10回北鷹祭 仮装行列

秋田北鷹高校（青山仁校長）の第10回北鷹祭仮装行列が、９月11日に行われました。

今年は「Cheerful ～地域を盛り上げ元気と笑顔を届けよう～」のテーマのもと開催され、新型コロナウイルス感染症の影響により、保護者や地域住民などへの校内公開は行われませんでしたが、クラスごとに趣向を凝らした仮装をした生徒たちが街中を練り歩きました。

学校を出発した生徒たちは、仮装行列を見ようと集まった保護者や地域の方へ元気なパフォーマンスを披露し、笑顔を届けました。